

---

# クォヴレーとポケモン世界！！

リクト

---

タテ書き小説ネット Byヒナプロジェクト

<http://pdfnovels.net/>

## 注意事項

このPDFファイルは「小説家になろう」で掲載中の小説を「タテ書き小説ネット」のシステムが自動的にPDF化させたものです。この小説の著作権は小説の作者にあります。そのため、作者または「小説家になろう」および「タテ書き小説ネット」を運営するヒナプロジェクトに無断でこのPDFファイル及び小説を、引用の範囲を超える形で転載、改変、再配布、販売することを一切禁止致します。小説の紹介や個人用途での印刷および保存はご自由にどうぞ。

### 【小説タイトル】

クオヴレーとポケモン世界！！

### 【Nコード】

N6261Y

### 【作者名】

リクト

### 【あらすじ】

霊帝“ケイサル・エフェス”との決戦を終え、平行世界の番人として旅立ったクオヴレー・ゴードン。

そんな彼が辿りついてのは、ポケモン世界！！

ポケモンと話ができる女の子と一緒に旅をする…。

## プロローグ（前書き）

ク「続くか、心配だ…」

リ「ひどいよ…クオヴレー。まあ、自分も続けられるか不安だけど…」

ク「おい…」

駄文かもしれませんが、どうか読んでくれるとうれしいです。

## ブローグ

何もない空間で戦う二人がいた。

一人の名は「イングラム・プリスケン」、機体は「アストラナガン」  
もう一人の名は「クオヴレー・ゴートン」、機体は「デイス・アストラナガン」

二人は、戦い続けている。

イ「…さあ！己の運命を受け入れろ！」

ク「…断る！」

イ「…俺達はひとつになるのだ！」

ク「…そして数多の世界をさまよえと言うのか！多くのモノを失つて！」

イ「…言っただけだ…それが俺達の運命だと！あくまでもそれを拒むというのなら…その呪われた機体を抹消するまでだ！」

ク「…くっ…！デイス・レヴよ！その力を解放しろ！テトラクテュス・グラマトン！」

イ「…虚無へ還れ！インフィニティ・シリндаアアア！」

ク「…デッドエンド・シュートオオオオ！」

「…うああああ…！」

今、この世界から、二人の存在がそれぞれ別の世界へと消え失せた。

## プロローグ（後書き）

ああ…

ついにはじめてしまった…

えっと、自分でいうのもなんですが…

面白くなるかわからないけど、どうか続きを読んでくれるとうれしいです。

## 女の子との出会い（前書き）

シンオウが舞台です。

うまくできているか、わからないけど見てくれるとうれしいです。

## 女の子との出会い

ポケモン世界、シンオウに一人の女の子と一匹のポケモンが歩いていた。

マサゴタウンにて…

？「ああー、暇だなー。」

？「旅が決まった、ばかりのくせになにゆっているんだか。」

？「うるさい。やっぱり、ジム目指して見ようかな…目標にはなるとは、思っただけど…」

？「いいんじゃないか。目標は必要だと思うぞ。」

？「だよなー。んっ、なにあれ…」

空が割れ、人が降ってきた…

？「ぎゃー。ひ、人が降ってくるよー。どうしよー。」

？「シンジ湖の方にいったが…どうする？」

？「行くに決まっているでしょ。行くよ。“優”」

優「はいはい」

シンジ湖

？「確かこの辺に…」

優「こいつか？」

？「あつ、た、たぶんそうだと思う。」

優「どうする？」

？「とにかく、家に…」

バシッ

？「え…」

ク「お前…だれだ…ここは何処だ…？」

？「えつと、あたしは“マオ”、ここはシンジ湖だよ。」

ク「シンジ湖？聞いた事のない、場所だな…見たところ湖みたいだが…」

イングラムと戦って、技がぶつかったあと空間が割れて…吸いこまれた。

ということとは、ここは俺の知らない世界というわけだ。

機体が見えないがこの世界じゃ必要がないのか？

ともかく、この世界のことを…」

マ「……」じー

ク「なんだ」

マ「怪我はないね。ねえ、あなた名前は？」

ク「は？」

マ「な・ま・え」

ク「…クオヴレー」

マ「クオヴレーね。なんで…」

ク「その前に質問していいか？」

マ「なに？」

ク「お前の肩にいる、生き物はなんだ。」

マ「生き物って…あなた、ポケモンを知らないの！」

ク「ポケモン？」

マ「まさか…ポケモンを知らない人がいるとは…」

空から降ってくるし、何なのこの子！

落ち着け、あたし。あたしが混乱してどうする。

見たところ、怪しい人でもなさそうだし、

一度、ナナカマド博士の所に連れてって

話をした方がいいかもしれない。」

マ「…あたしよりか、もっと詳しく教えてくれる所があるわ。

そこに行きましょう。落ち着いて、話もできるだろうし……」

コクリ

クオヴレーが頷くと……

マ「そうと決まれば、優、マサゴに戻るよ。」

優「了解」

これが二人の出会い。

この出会いがこの先、どうなるかは  
まだ、誰も知らない。

## 女の子との出会い（後書き）

すみませんでした。

駄文すぎて、自分でも訳が分からん。

一応、オリジナル＋ゲーム沿いです。

むちゃくちゃになるかと思いますが、どうか見ていて下さい。

## PDF小説ネット発足にあたって

PDF小説ネット（現、タテ書き小説ネット）は2007年、ルビ対応の縦書き小説をインターネット上で配布するという目的の基、小説家になろうの子サイトとして誕生しました。ケータイ小説が流行し、最近では横書きの書籍も誕生しており、既存書籍の電子出版など一部を除きインターネット関連「横書き」という考えが定着しようとしています。そんな中、誰もが簡単にPDF形式の小説を作成、公開できるようにしたのがこのPDF小説ネットです。インターネット発の縦書き小説を思う存分、堪能<sup>たんのう</sup>してください。

---

この小説の詳細については以下のURLをご覧ください。  
<http://ncode.syosetu.com/n6261y/>

---

クォヴレーとポケモン世界！！

2011年11月26日22時45分発行